

## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月30日

上場会社名 元気寿司株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9828 URL <https://www.genkisushi.co.jp/corporate/>  
代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 藤尾 益雄  
問合せ先責任者(役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 東 光法 (TEL) 028-632-5711  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	総販売額		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	89,199	13.8	46,130	14.7	3,749	191.1	3,839	193.7	2,450	143.7
2023年3月期第3四半期	78,381	28.7	40,227	20.7	1,287	308.6	1,307	301.6	1,005	△14.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,554百万円(130.0%) 2023年3月期第3四半期 1,110百万円(△8.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	138.76	—
2023年3月期第3四半期	56.95	—

※ 総販売額は、売上高からフランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入を除き、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の店舗売上高を合算したものであります。

(注) 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	32,351	12,593	38.9
2023年3月期	30,760	10,300	33.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 12,593百万円 2023年3月期 10,300百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の1株当たり配当予想について、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載し、また、年間配当合計は「—」と記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は20円(年間配当は40円)となります。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,770	11.3	4,000	130.3	4,130	134.7	2,460	142.8	139.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、278円66銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	17,765,816株	2023年3月期	17,765,816株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	108,842株	2023年3月期	111,074株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	17,656,103株	2023年3月期3Q	17,655,313株

(注) 当社は、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が収束されたことで、社会経済活動の正常化や個人消費の持ち直しにより、緩やかな回復の動きがみられました。一方、先行きにつきましては、原材料価格及びエネルギー価格の高騰や為替相場の急激な変動などの影響に加え、世界的な金融引締め及び不安定な国際情勢などのリスク要因が多く、国内、海外経済ともに依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社は2023年4月に、新たに企業理念として「私たちは、まごころ込めた一皿で、豊かで楽しい時間（ひととき）を提供し、世界中を“元気”にします」を掲げました。また、新たに「中期経営計画（2023年～2025年度）」を策定し、数値目標の達成及び持続的な成長を目指しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高461億3千万円（前年同期比14.7%増）、営業利益37億4千9百万円（前年同期比191.1%増）、経常利益38億3千9百万円（前年同期比193.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益24億5千万円（前年同期比143.7%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### (国内事業)

国内事業につきましては、露出度が高く訴求性のある広告媒体を積極的に活用し、来店客数の増加及び店舗・ブランドの認知度向上に努めております。また、店舗の収益力改善のため、店舗運営の合理化と適正化を推進しております。

店舗展開につきましては、4店舗を出店し、3店舗を退店したことにより、国内の総店舗数は、184店舗となりました。また、改装につきましては、店舗サービス及びお客様の利便性向上のため、3店舗実施いたしました。

この結果、国内事業の経営成績は、売上高396億1千7百万円（前年同期比15.3%増）、セグメント利益24億6百万円（前年同期はセグメント損失1億6千8百万円）となりました。

なお、国内店舗は全て自営店舗であります。

#### (海外事業)

海外事業につきましては、フランチャイズ展開強化のため、海外店舗に赴き、現地にて営業面でのサポートやアドバイス、新規エリア進出に向けた市場調査等を積極的に行っております。

店舗展開につきましては、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗で、17店舗出店し、10店舗退店したことにより225店舗となり、海外子会社の13店舗とあわせて、海外の総店舗数は238店舗となりました。また、改装につきましては、海外子会社で1店舗実施いたしました。

この結果、海外事業の経営成績は、売上高65億1千3百万円（前年同期比10.9%増）、セグメント利益13億4千2百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

海外事業の売上高の内訳は、海外子会社の店舗売上高41億4千万円、フランチャイズ契約先への食材等販売による売上高11億9千万円、フランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入(海外店舗売上高の一定率等)11億8千2百万円等であります。

なお、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高の合計は、495億8千2百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の総販売額は、891億9千9百万円（前年同期比13.8%増）となりました。

なお、四半期連結累計期間における店舗売上高及び当該期間末の店舗数の状況は、以下のとおりであります。

	2023年3月期第3四半期 (前第3四半期)	2024年3月期第3四半期 (当第3四半期)	増減
店舗売上高			
国内	34,341百万円	39,610百万円	5,269百万円
海外	44,024百万円	49,582百万円	5,557百万円
店舗売上高合計	78,365百万円	89,193百万円	10,827百万円
店舗数(四半期)			
国内	188店	184店	△4店
海外	230店	238店	8店
店舗数合計	418店	422店	4店

(注) 店舗売上高及び店舗数の海外は、海外子会社の店舗売上高及びロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高或いは店舗数を合算しております。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ15億9千1百万円増加し、323億5千1百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加16億8千1百万円、商品及び製品の増加5億6千万円があった一方で、有形固定資産の減少7億8百万円があったこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億1百万円減少し、197億5千8百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加6億5千9百万円があった一方で、長期借入金（1年内返済予定を含む）の減少9億1千6百万円及びリース債務の減少7億2千万円があったこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ22億9千3百万円増加し、125億9千3百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上24億5千万円があったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は5.4ポイント増加し、38.9%となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。))は、前連結会計年度末に比べ16億8千1百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末には93億6千9百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、42億2千1百万円(前年同四半期は26億4千8百万円)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益38億2千万円、減価償却費15億7百万円による増加があった一方で、棚卸資産の増加額5億9千万円、法人税等の支払額6億3千7百万円等があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、5億6千3百万円(前年同四半期は15億9千万円)となりました。これは主に、店舗の新設等による支出7億9千万円があった一方で、差入保証金の回収2億9千9百万円があったこと等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、20億3千5百万円(前年同四半期は18億2千8百万円)となりました。これは主に、長期借入金の返済9億2千2百万円、リース債務の返済8億4千7百万円を行ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの当社グループの業績と今後の経営環境を踏まえ、2023年10月31日に公表しました通期の連結業績予想を修正いたしました。なお、詳細は本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,688,470	9,369,875
売掛金	1,810,038	2,340,352
商品及び製品	792,012	1,352,249
原材料及び貯蔵品	71,811	103,864
その他	721,688	450,687
貸倒引当金	△20,152	△24,208
流動資産合計	11,063,869	13,592,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,013,898	11,161,999
土地	700,306	651,191
リース資産	8,259,498	7,893,872
その他	3,589,820	3,832,726
減価償却累計額	△11,333,245	△12,017,563
有形固定資産合計	12,230,279	11,522,227
無形固定資産	547,101	412,667
投資その他の資産		
差入保証金	4,651,843	4,532,742
その他	2,268,098	2,292,005
貸倒引当金	△752	△732
投資その他の資産合計	6,919,189	6,824,015
固定資産合計	19,696,571	18,758,910
資産合計	30,760,440	32,351,732

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,696,092	3,139,883
1年内返済予定の長期借入金	1,228,016	1,229,672
未払法人税等	288,000	947,702
賞与引当金	251,000	404,000
転貸損失引当金	7,270	-
資産除去債務	44,736	4,656
その他	5,336,341	5,067,168
流動負債合計	9,851,456	10,793,081
固定負債		
長期借入金	3,235,397	2,316,869
リース債務	6,557,266	5,836,915
資産除去債務	761,971	765,130
その他	54,141	46,335
固定負債合計	10,608,776	8,965,250
負債合計	20,460,233	19,758,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,396,200	2,398,608
利益剰余金	7,747,661	9,932,839
自己株式	△78,246	△77,113
株主資本合計	10,165,615	12,354,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△960	89
為替換算調整勘定	135,552	238,974
その他の包括利益累計額合計	134,592	239,063
純資産合計	10,300,207	12,593,399
負債純資産合計	30,760,440	32,351,732



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	40,227,521	46,130,598
売上原価	17,335,169	19,091,751
売上総利益	22,892,351	27,038,846
販売費及び一般管理費	21,604,537	23,289,460
営業利益	1,287,814	3,749,386
営業外収益		
受取利息及び配当金	32,414	46,600
受取賃貸料	12,150	11,750
受取手数料	51,857	114,515
その他	24,995	35,322
営業外収益合計	121,417	208,189
営業外費用		
支払利息	68,977	67,225
賃貸費用	22,290	22,120
和解金	-	20,000
その他	10,404	8,371
営業外費用合計	101,671	117,717
経常利益	1,307,559	3,839,858
特別利益		
助成金収入	487,358	-
受取保険金	50,000	-
特別利益合計	537,358	-
特別損失		
固定資産除却損	-	16,234
減損損失	71,808	-
賃貸借契約解約損	6,370	3,192
特別調査費用	170,218	-
特別損失合計	248,398	19,427
税金等調整前四半期純利益	1,596,519	3,820,431
法人税、住民税及び事業税	429,893	1,322,418
法人税等調整額	161,180	47,990
法人税等合計	591,073	1,370,408
四半期純利益	1,005,446	2,450,022
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,005,446	2,450,022

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,005,446	2,450,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△600	1,049
為替換算調整勘定	105,720	103,422
その他の包括利益合計	105,120	104,471
四半期包括利益	1,110,566	2,554,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,110,566	2,554,494

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,596,519	3,820,431
減価償却費	1,498,340	1,507,186
減損損失	71,808	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,263	4,036
賞与引当金の増減額(△は減少)	△123,000	153,000
転貸損失引当金の増減額(△は減少)	△5,670	△10,409
受取利息及び受取配当金	△32,414	△46,600
支払利息	68,977	67,225
固定資産除売却損益(△は益)	-	16,234
助成金収入	△487,358	-
受取保険金	△50,000	-
賃貸借契約解約損	6,370	3,192
特別調査費用	170,218	-
売上債権の増減額(△は増加)	△798,123	△530,077
棚卸資産の増減額(△は増加)	△668,726	△590,046
仕入債務の増減額(△は減少)	1,125,864	433,358
その他	578,485	48,349
小計	2,959,556	4,875,880
利息及び配当金の受取額	1,011	13,763
利息の支払額	△68,676	△67,172
法人税等の還付額	-	36,788
法人税等の支払額	△610,704	△637,802
助成金の受取額	487,358	-
保険金の受取額	50,000	-
特別調査費用の支払額	△170,218	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,648,326	4,221,456
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,253,995	△743,975
無形固定資産の取得による支出	△132,237	△24,257
差入保証金の差入による支出	△373,681	△22,474
差入保証金の回収による収入	238,673	299,888
投資不動産の売却による収入	8,639	-
その他	△77,456	△72,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,590,056	△563,239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△814,893	△922,480
リース債務の返済による支出	△880,513	△847,131
配当金の支払額	△132,415	△264,844
その他	△769	△702
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,828,591	△2,035,158
現金及び現金同等物に係る換算差額	100,037	58,347
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△670,284	1,681,405
現金及び現金同等物の期首残高	6,995,703	7,688,470
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,325,418	9,369,875

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,356,233	5,871,287	40,227,521	—	40,227,521
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	34,356,233	5,871,287	40,227,521	—	40,227,521
セグメント利益又は損失(△)	△168,416	1,237,867	1,069,451	218,362	1,287,814

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額218,362千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内事業」セグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において71,808千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,617,131	6,513,467	46,130,598	—	46,130,598
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	39,617,131	6,513,467	46,130,598	—	46,130,598
セグメント利益	2,406,651	1,342,734	3,749,386	—	3,749,386

## 2. 報告セグメントの変更等に関する情報

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間の期首より各報告セグメントの業績を的確に把握するため、全社費用を各報告セグメントに配賦する際の配賦方法を予定配賦から実績配賦に変更しております。

この変更に伴い、従来の方と比べて、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、「国内事業」で153,943千円、「海外事業」で9,656千円それぞれ減少しております。